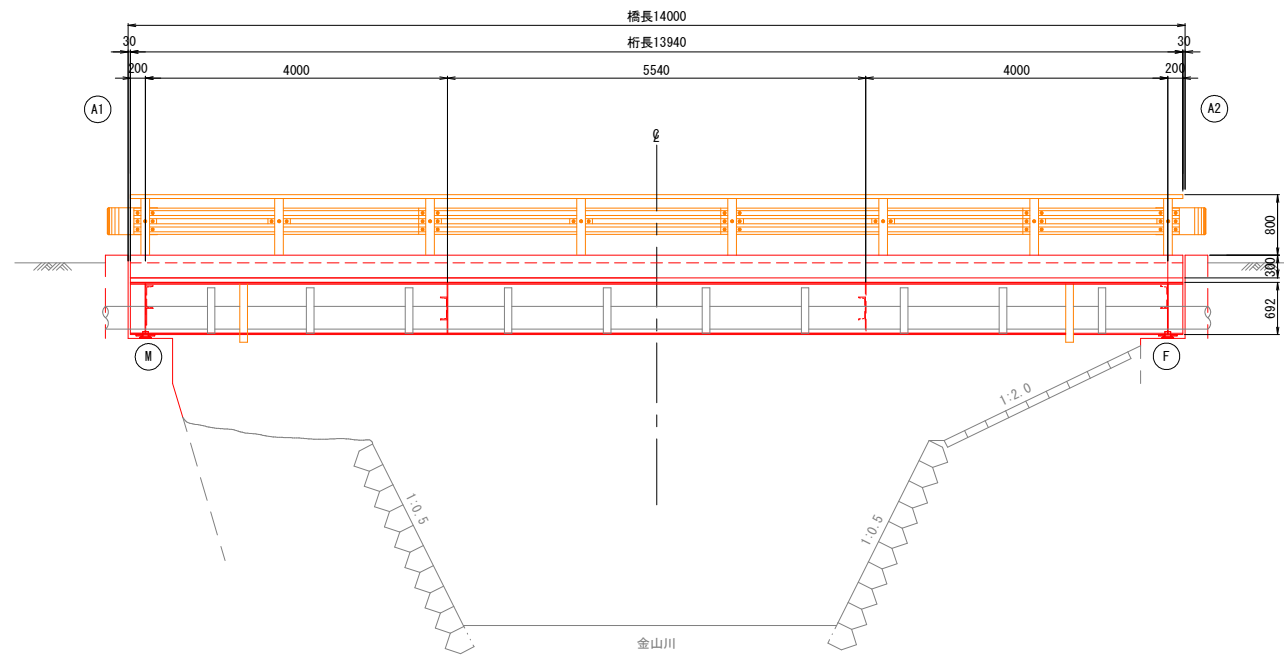


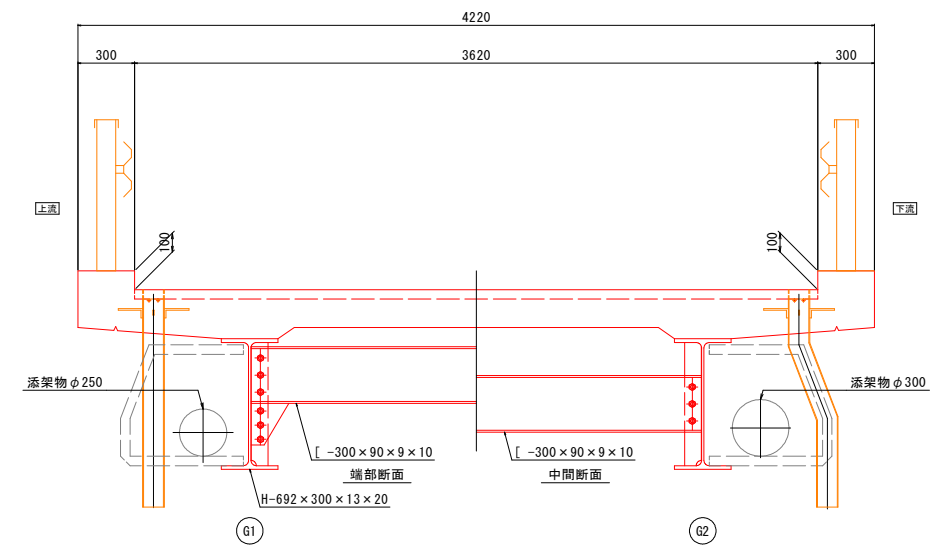
# 金山橋 橋梁一般図

S=1:50

側面図 S=1:50

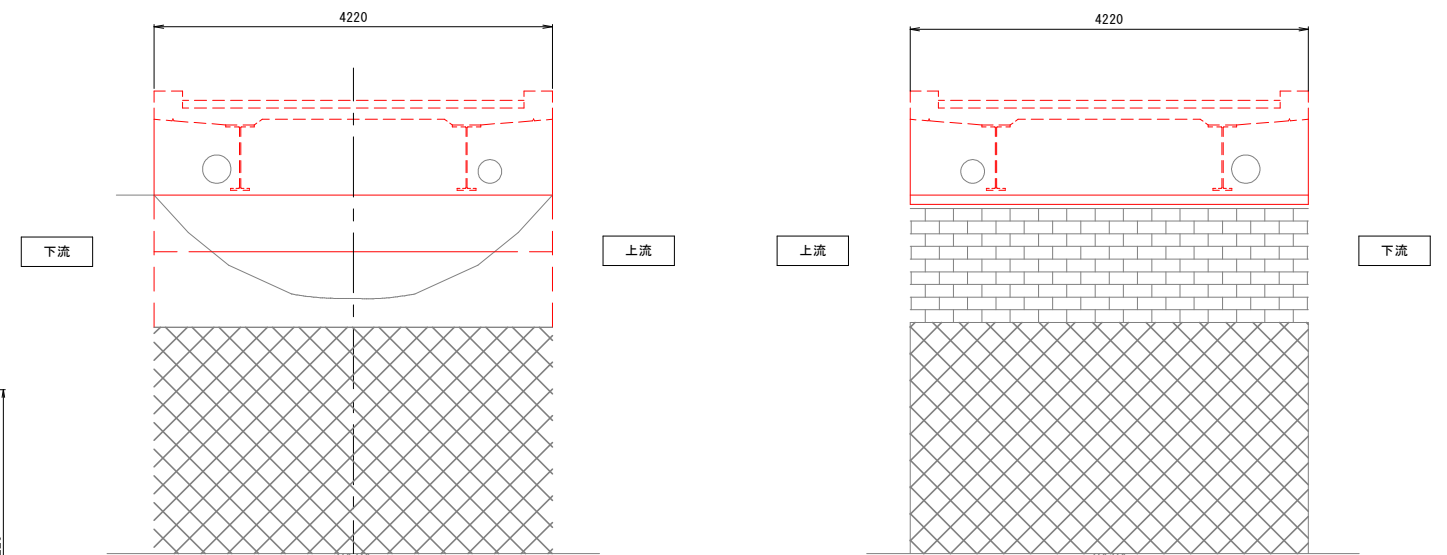


断面図 S=1:20

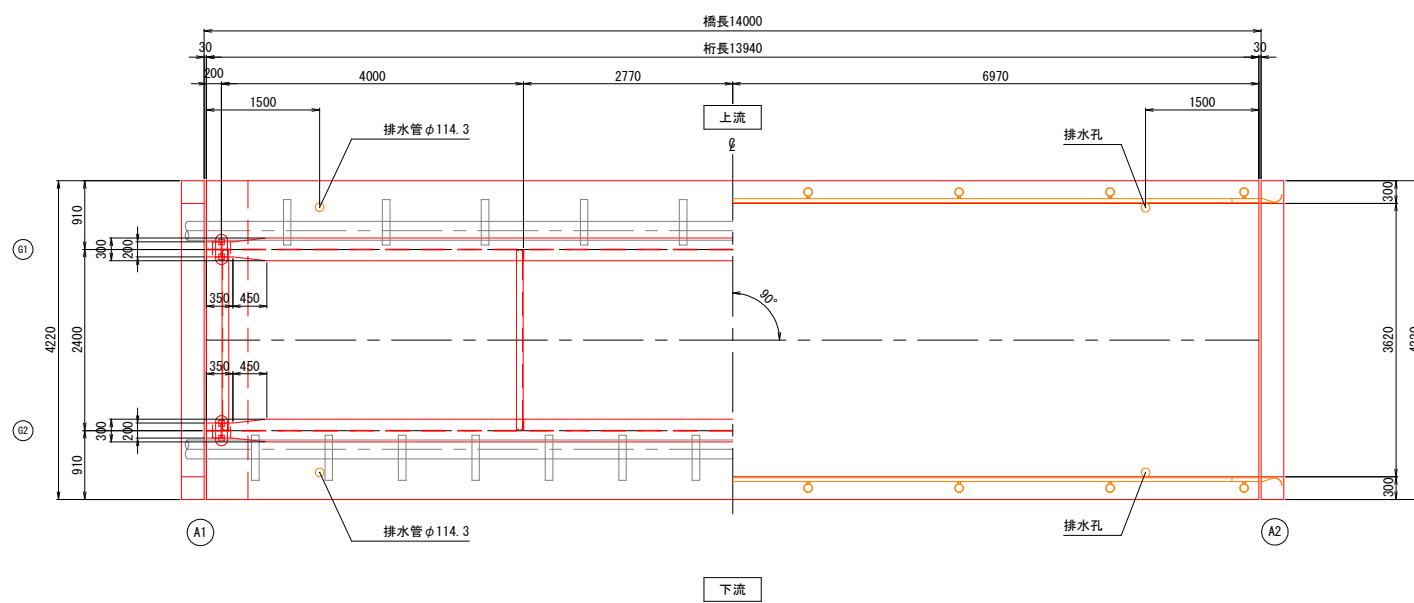


A1橋台 S=1:40

A2橋台 S=1:40



平面図 S=1:50



## 設計条件

橋名	金山橋
所在地	鹿児島県いちき串木野市上名地内
路線名	河内1号線
河川名	2級河川 金山川
橋長	L = 14.00 m
幅員	W = 4.22 m
斜角	θ = 90°
設計荷重	T-14
上部工形式	H形橋
下部工形式	重力式橋台
架設年度	1969年(昭和44年12月)

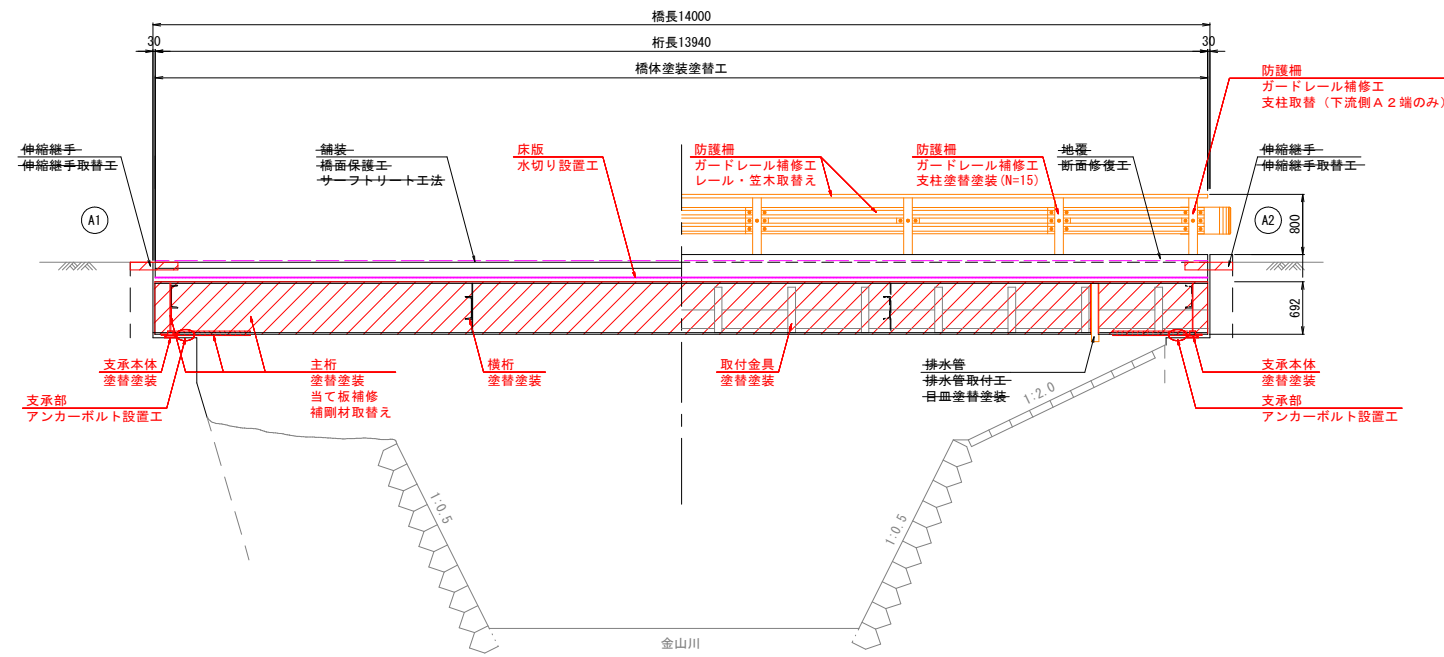
## 実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和5年度 社会道維第2号 金山橋補修工事
河川名	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 橋梁一般図
縮尺	S=1:50
図面番号	全 8 葉 第 1 号

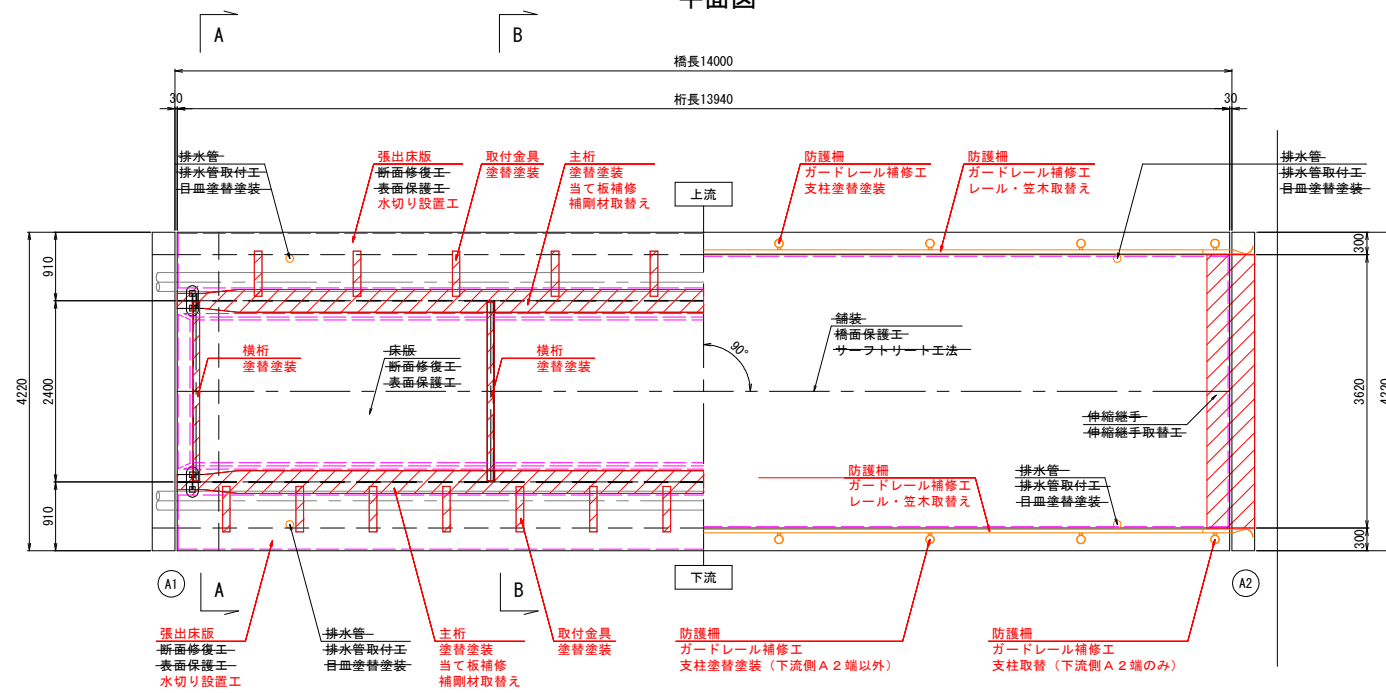
# 金山橋 補修一般図

S=1:50

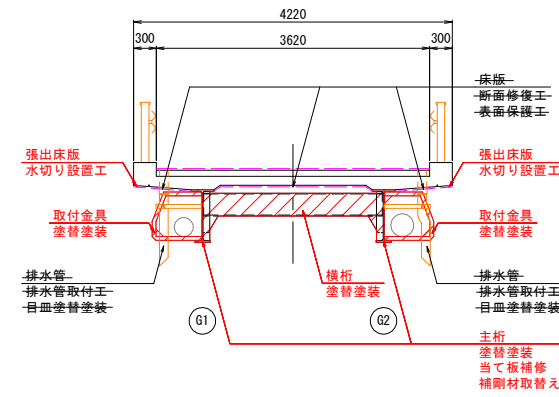
側面図



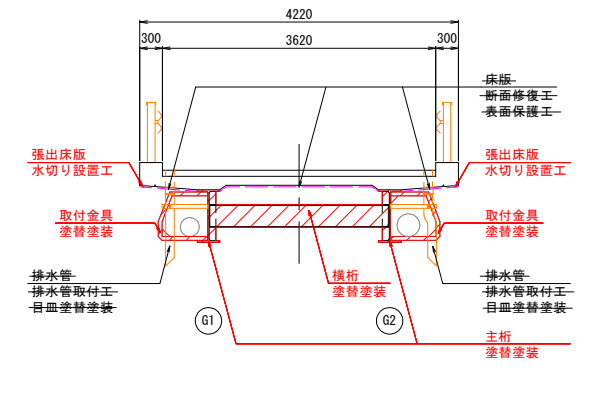
平面図



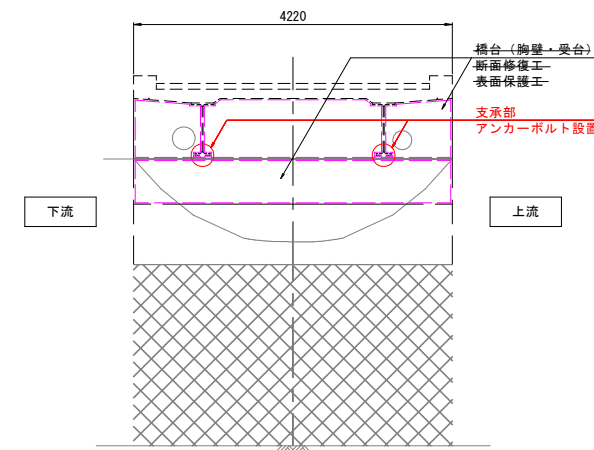
A - A 断面図



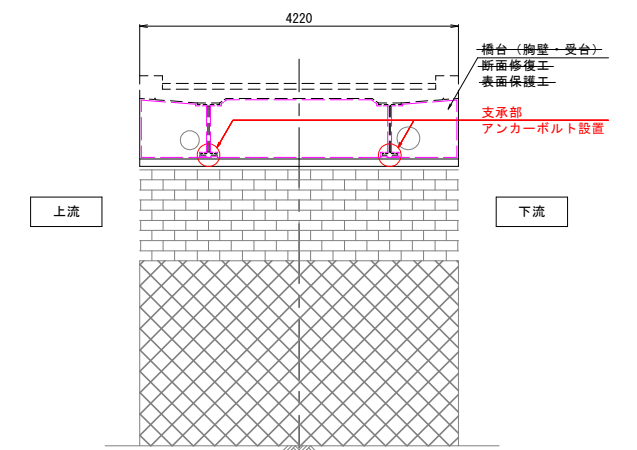
B - B 断面図



A1橋台



A2橋台



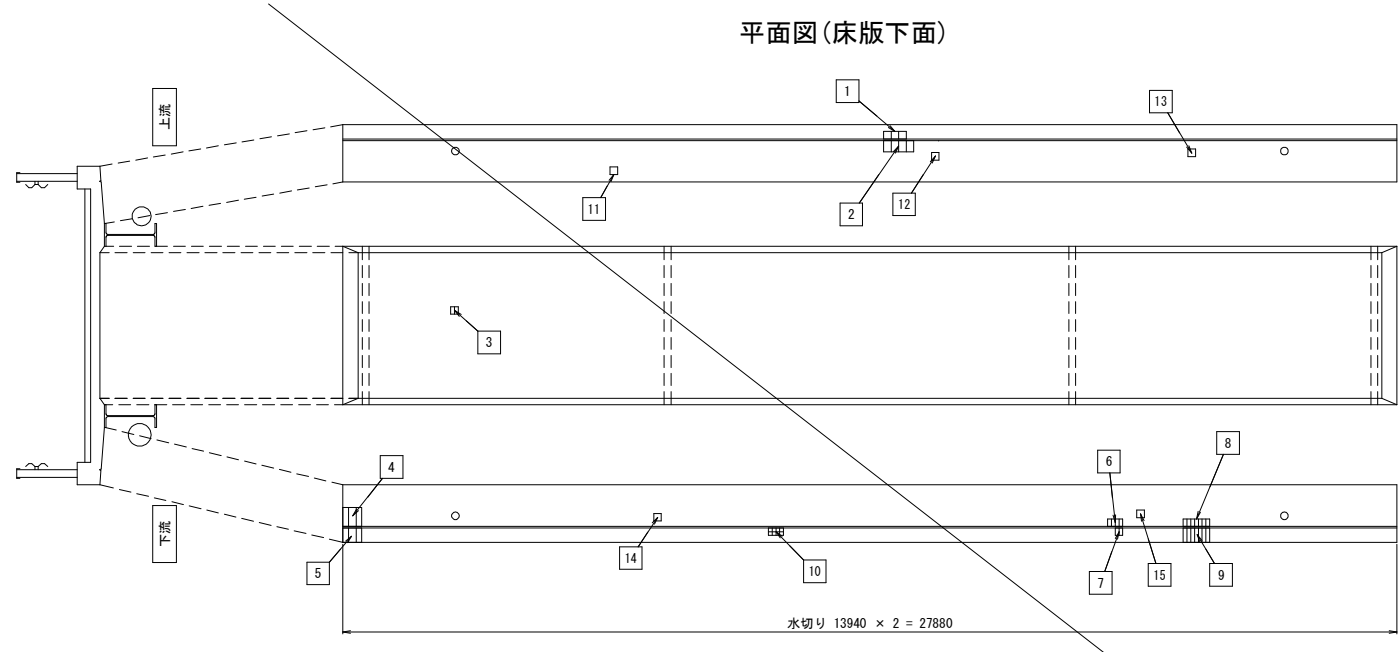
補修項目一覧

補修内容	補修工法	施工箇所	備考
断面修復工	左官工法・ポリマーセメントモルタル	床版・張出床版・橋台胸壁・地覆	
表面保護工	表面含浸工法(けい酸ナトリウム系含浸材)	床版・張出床版・橋台(胸壁・受台)	
水切り設置工	簡易水切り	張出床版	
伸縮継手取替工	プロフジョイントGD型-20-	A1-A2伸縮継手部	
排水管補修工	排水管取付目皿塗替塗装(Rc-III塗装)	排水管・目皿	
橋面保護工	サーフトリート工法	橋面舗装部	
ガードレール補修工	レール・笠木取替・支柱取替・支柱塗替塗装(Rc-III塗装)	レール・笠木・支柱(15本塗替え・1本取替え)	
塗装塗替工	Rc-I 塗装	主桁・横桁・支承・他鋼部材	
鋼桁補修工	当て板補修・補剛材取替工	主桁下フランジ・支承部補剛材	
アンカーボルト設置工	緩衝ピン	支承部	

## 実施設計図

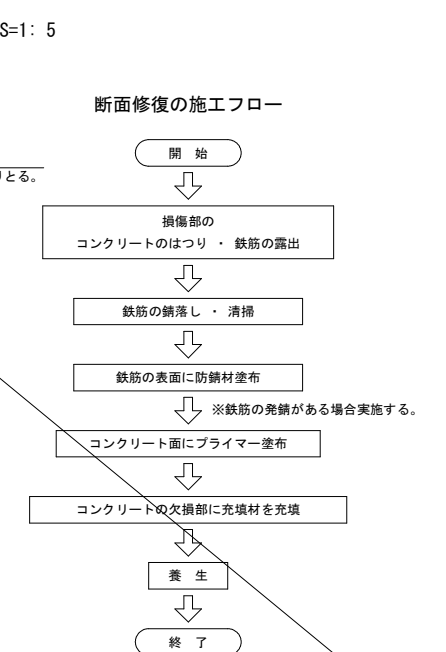
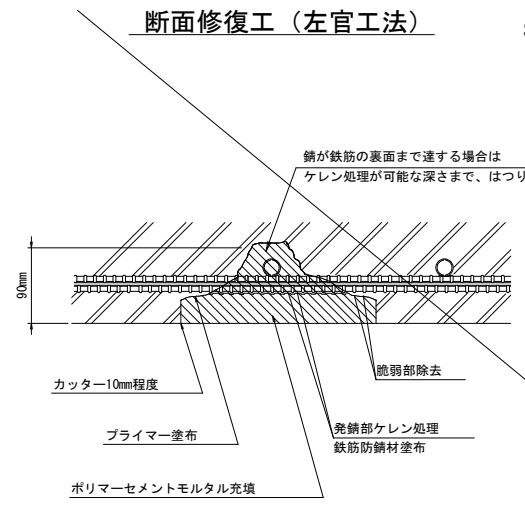
いちき串木野市	
工事名	令和5年度 社会道第2号 金山橋補修工事
河川名	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 補修一般図
縮尺	S=1:50
図面番号	全 8 葉 第 2 号

# 金山橋 上部工補修図 (その2)



断面修復工

番号	形状 m	深さm	面積 m2	体積 m3
1	0.30	0.10	0.09	0.030
2	0.40	0.15	0.09	0.060
3	0.10	0.10	0.09	0.010
4	0.25	0.25	0.09	0.063
5	0.25	0.20	0.09	0.050
6	0.20	0.10	0.09	0.020
7	0.10	0.10	0.09	0.010
8	0.35	0.10	0.09	0.035
9	0.35	0.20	0.09	0.070
10	0.10	0.10	0.09	0.010
11	0.10	0.10	0.09	0.010
12	0.10	0.10	0.09	0.010
13	0.10	0.10	0.09	0.010
14	0.10	0.10	0.09	0.010
15	0.10	0.10	0.09	0.010
計			0.408	0.0367



損傷の凡例

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水			
鉄筋露出		その他			

凡例

番号	補修内容
□	断面修復工

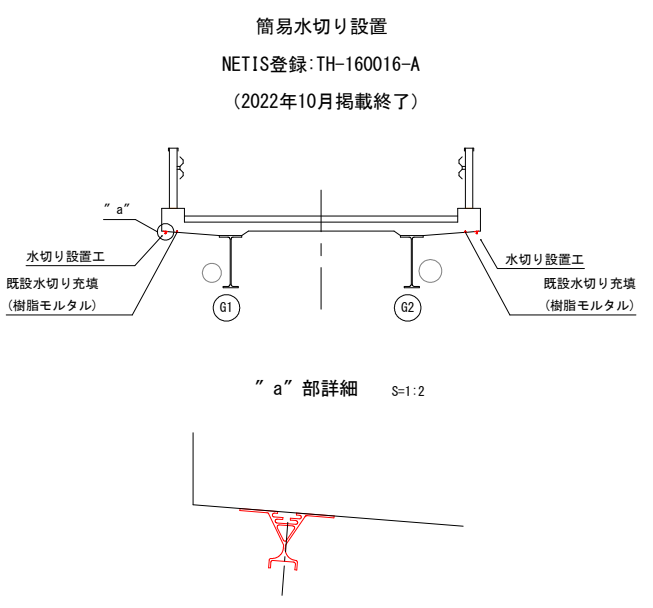
材料表

工種	仕様
鋼材防錆処理工	リン酸塗料・有機酸・キレート化剤等
下地処理工	ポリマーセメント系ベース材
断面修復工	ポリマーセメント系モルタル材

ポリマーセメント系モルタル品質【参考】

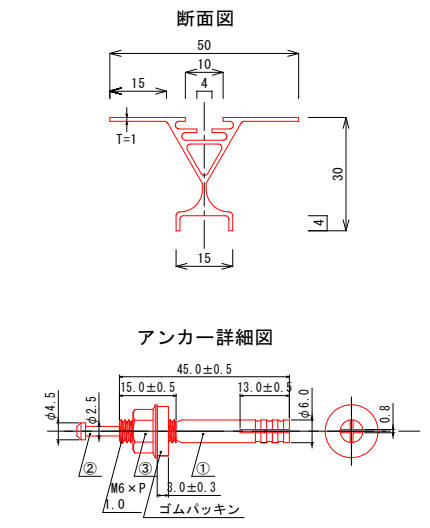
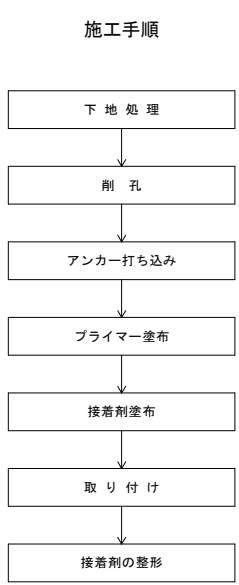
項目	ポリマーセメント系モルタル	
	普通	速硬
硬化性	普通	速硬
単位容積質量	1.8~2.2kg/l	1.8~2.1kg/l
フロー	120~160	120~160
硬化時間	3~8時間	0.5~2時間
圧縮強度	25 N/mm <sup>2</sup> 以上	25 N/mm <sup>2</sup> 以上
付着強度	標準	1.8~3.4 N/mm <sup>2</sup>
	温冷繰返し	1.6~2.4 N/mm <sup>2</sup>
弾性係数	16~21 kN/mm <sup>2</sup>	13~21 kN/mm <sup>2</sup>
引張強度	3~6 N/mm <sup>2</sup>	3~6 N/mm <sup>2</sup>
収縮率	200~1000 (×10) <sup>-6</sup>	200~1000 (×10) <sup>-6</sup>
熱膨張率	8~17 ×10 <sup>-6</sup> /°C	10~15 ×10 <sup>-6</sup> /°C

## 水切り設置工



簡易水切り仕様

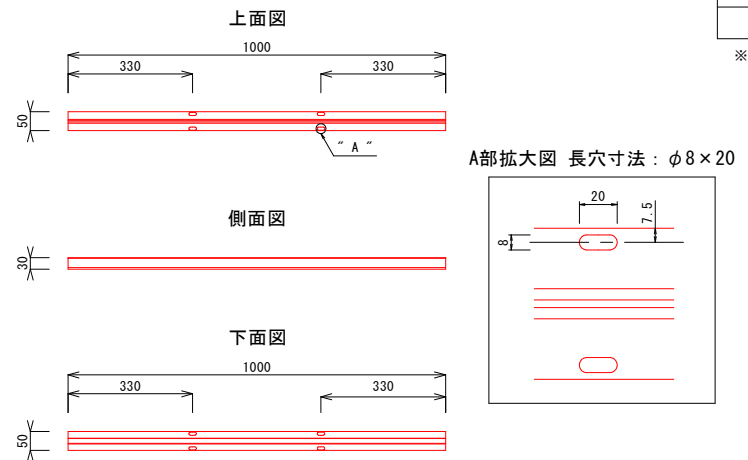
材質	重量
A6063-T5 (アルマイト処理)	0.389kg/m



アンカー仕様

番号	材質	削孔径	削孔長
①アンカー本体	SUS304 HC2	φ6.4mm	35mm
②アンカー芯棒	SUS304 M4		
③座金付ナット	SUS304		

## 簡易水切り詳細図



水切り材料表

項目	算式	単位	数量
簡易水切り	13.94 × 2 = 27.88(m) ≒ 28	本	28
専用プライマー	28 / 10 = 2.8 ≒ 3	缶	3
変成シリコンHM	13.94 × 2 = 27.88(m) ≒ 28	本	28
専用アンカー	28 × 4 = 112	本	112

※出典: コンクリートライブラリー 表面保護工法 設計施工指針 (案) H17.4 (土木学会)

注記

- 本図面は既存資料及び現地測定を基に作成した図面である。
- 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
- ポリマーセメントの品質は参考表示である。
- 簡易水切りは端部で延長を調整すること。

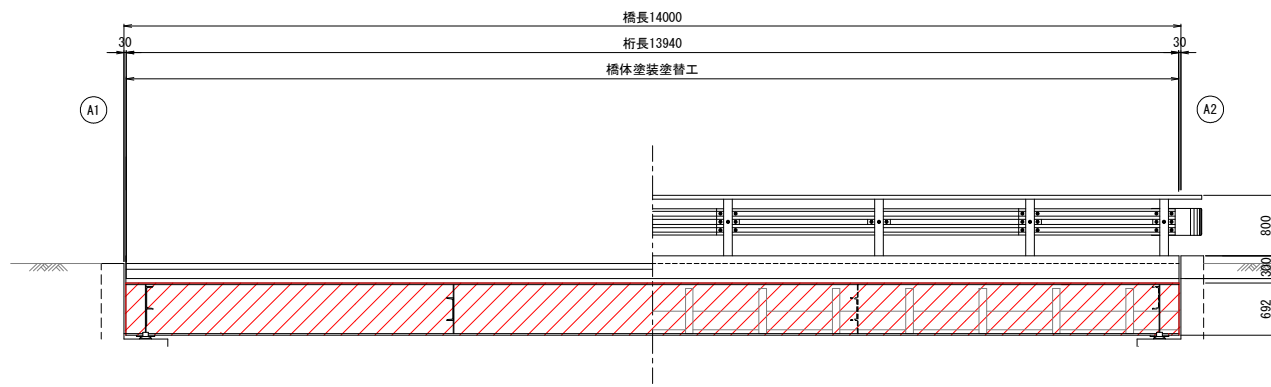
## 実施設計図

いちき串木野市

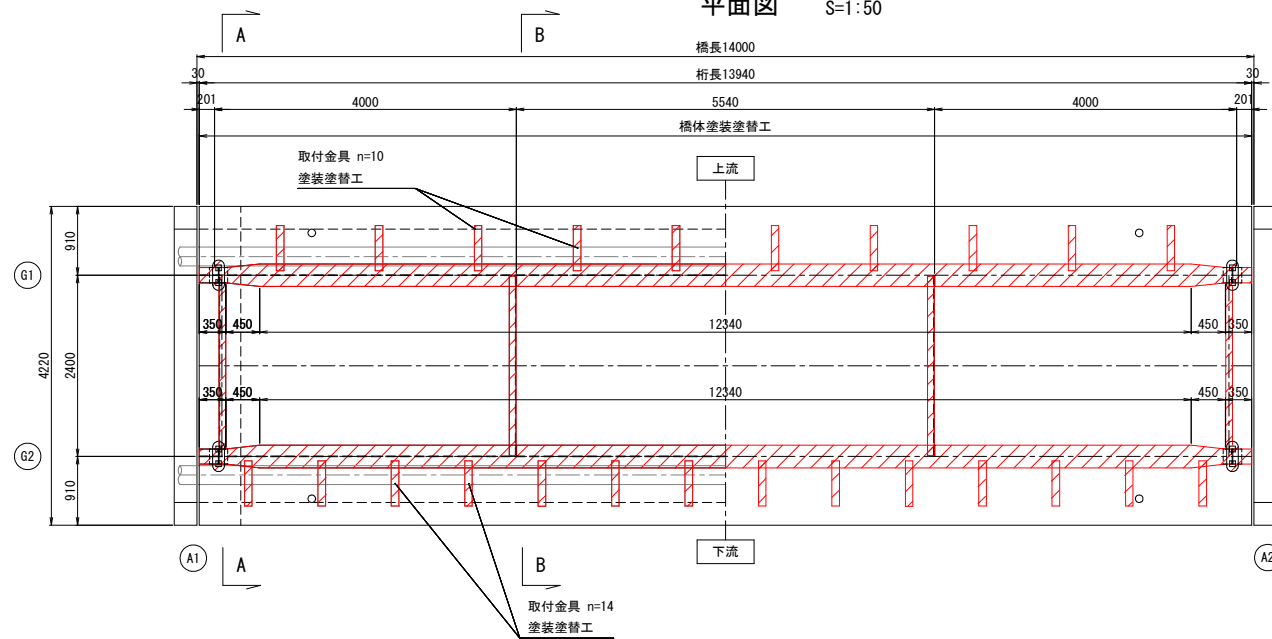
工事名	令和5年度 社会道維新2号 金山橋補修工事
河川名	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 上部工補修図 (その2)
縮尺	図示
図面番号	全 8 葉 第 3 号

# 金山橋 塗装塗替工

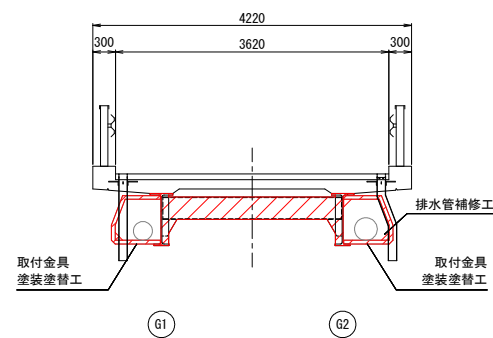
側面図 S=1:50



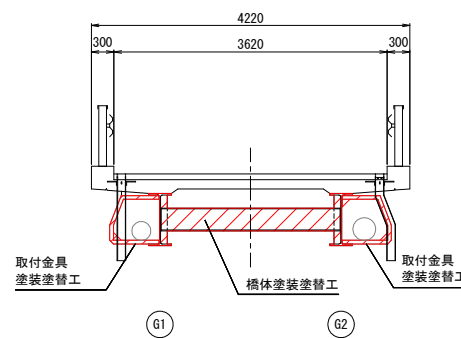
平面図 S=1:50



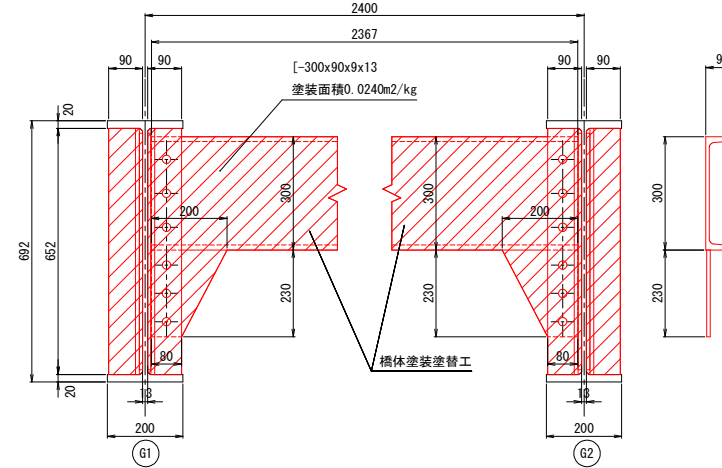
A-A断面図 S=1:50



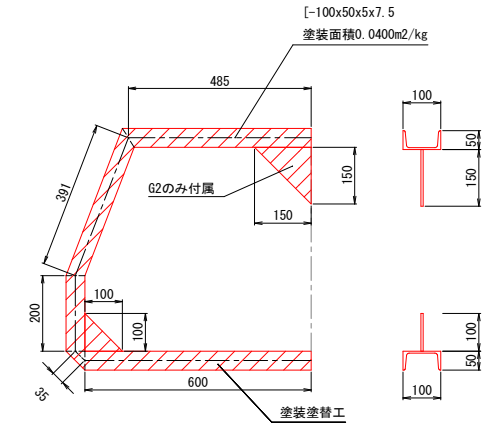
B-B断面図 S=1:50



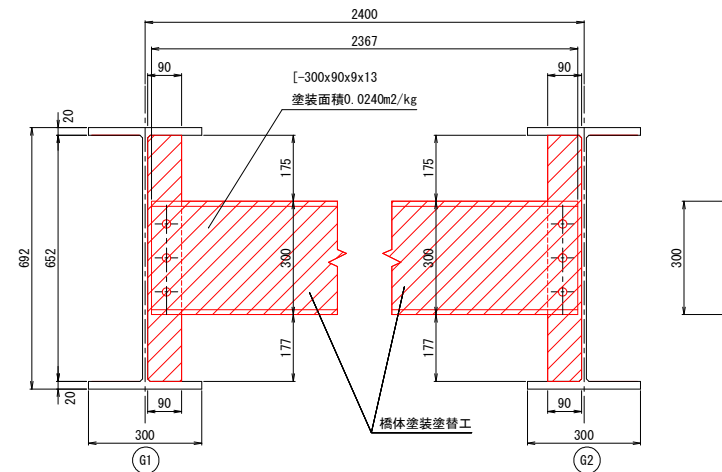
端横桁詳細 S=1:10



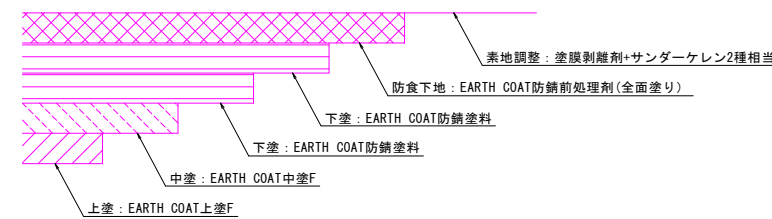
添架物取付金具 S=1:10



中間横桁詳細 S=1:10



塗装仕様 (Rc-I 塗装系同等)



アースコート防錆 (はけ・ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
素地調整	塗膜剝離剤+サンダーケレン (2種ケレン相当)		5分以上 24時間以内
防食下地	EARTH COAT防錆前処理剤(全面塗り)	40	4時間~10日
下塗(1)	EARTH COAT防錆塗料	100	16時間~10日
下塗(2)	EARTH COAT防錆塗料	100	16時間~10日
中塗	EARTH COAT中塗F	140	16時間~10日
上塗	EARTH COAT上塗F	120	16時間以上

※注記

- 図中の補修計画は、「現地調査」等に基づくものであるが、工事に際しては現地状況を十分把握し、併せて監督職員の了承を得た上で実施すること。
- 施工数量については、現地再確認を行って監督職員の承諾を得て決定すること。
- 施工に際しては、工事着手前に河川管理者と協議を行い承諾を得た上で実施する。
- 素地調整(2種ケレン)の施工方法は既設塗装に有害物質(PCB以外鉛等)が含まれているため、ケレン時においては周辺環境へ影響を及ぼさないように、十分養生すること。  
また、周辺環境に影響を及ぼさない工法を選択し、監督職員の承諾を得て決定すること。

塗装塗替工 数量表

項目	仕様	単位	数量	備考
塗膜除去工	中性型水素剥離剤ECO	m <sup>2</sup>	88.33	補修数量参照
塗装塗替工	アースコート防錆(Rc-I系同等)	m <sup>2</sup>	88.33	補修数量参照

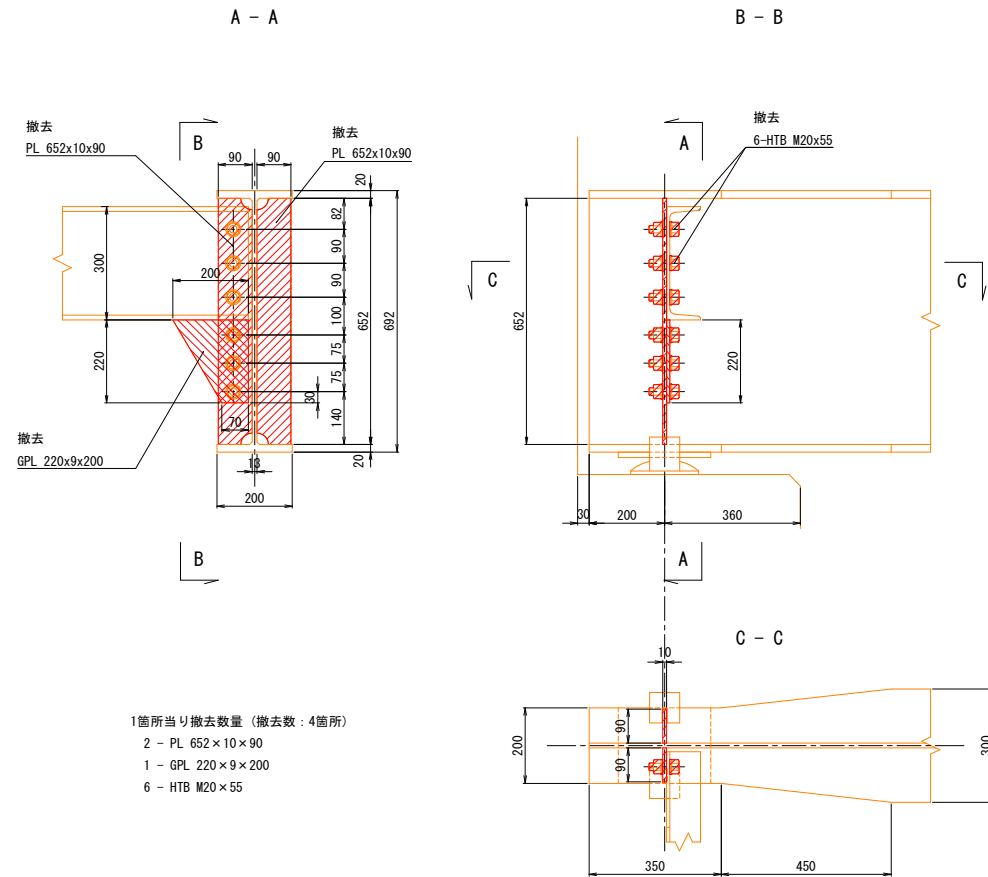
## 実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和5年度 社会道維第2号 金山橋補修工事
河川名	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 塗装塗替工
縮尺	S=1:50
図面番号	全 8 葉 第 4 号

# 金山橋 鋼桁補修図

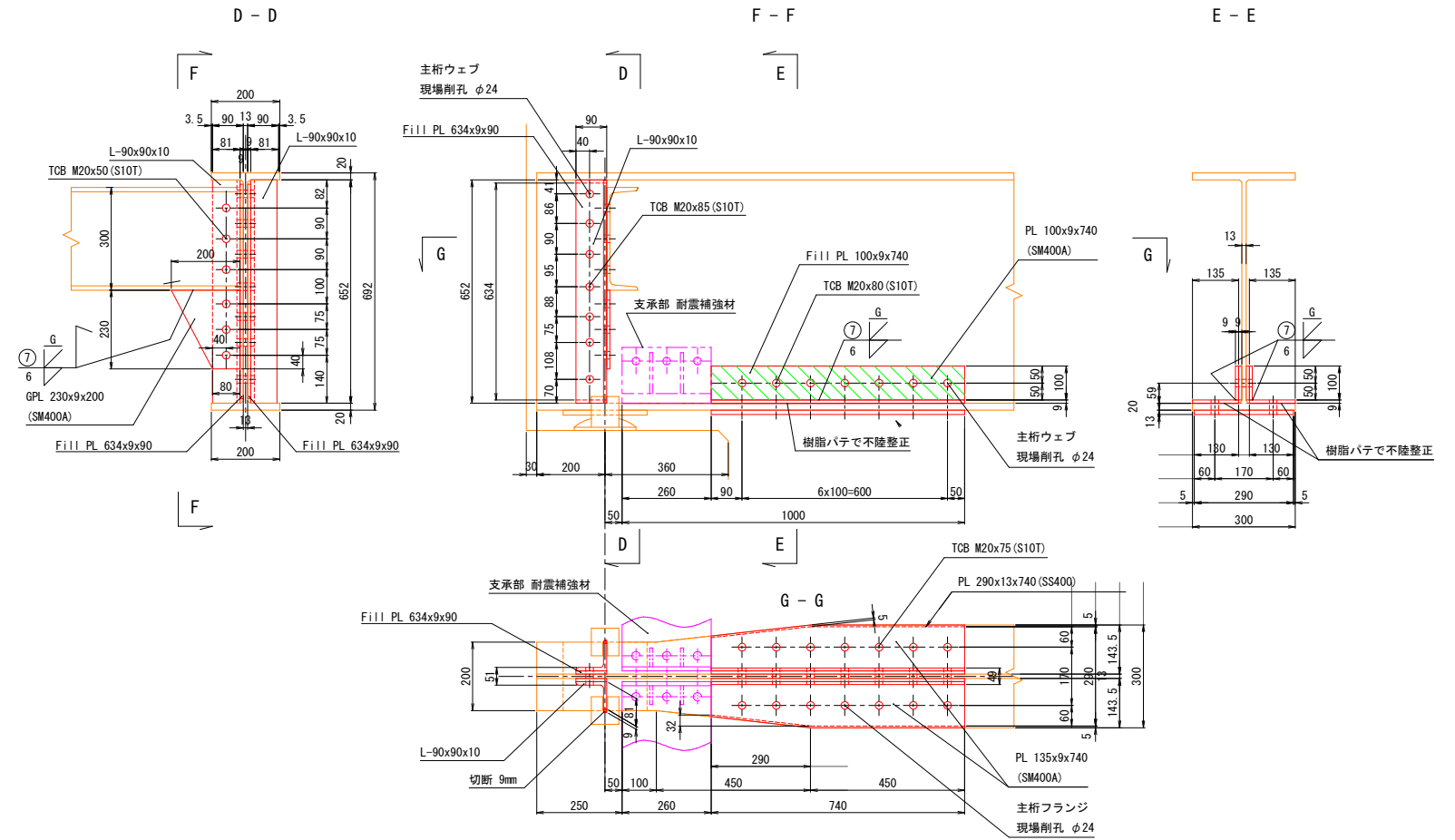
## 既設鋼部材撤去詳細図

S=1:10



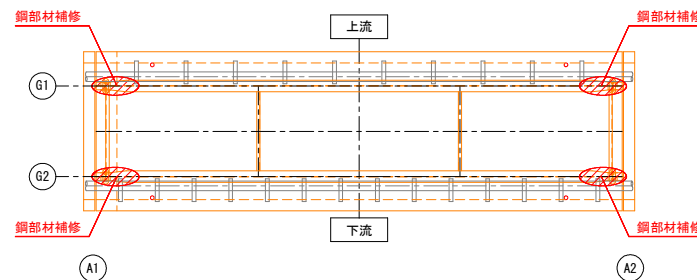
## 鋼部材補修詳細図

S=1:10



## 位置図

S=1:100



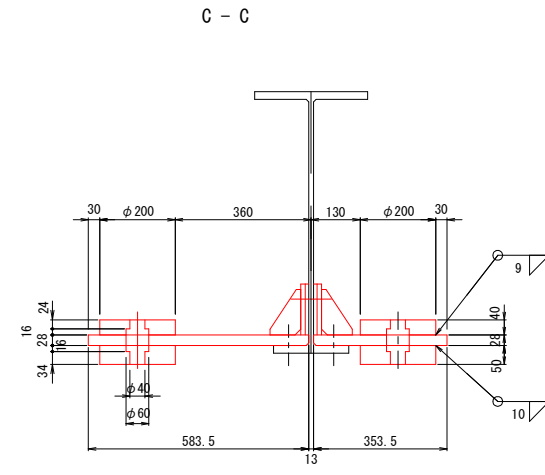
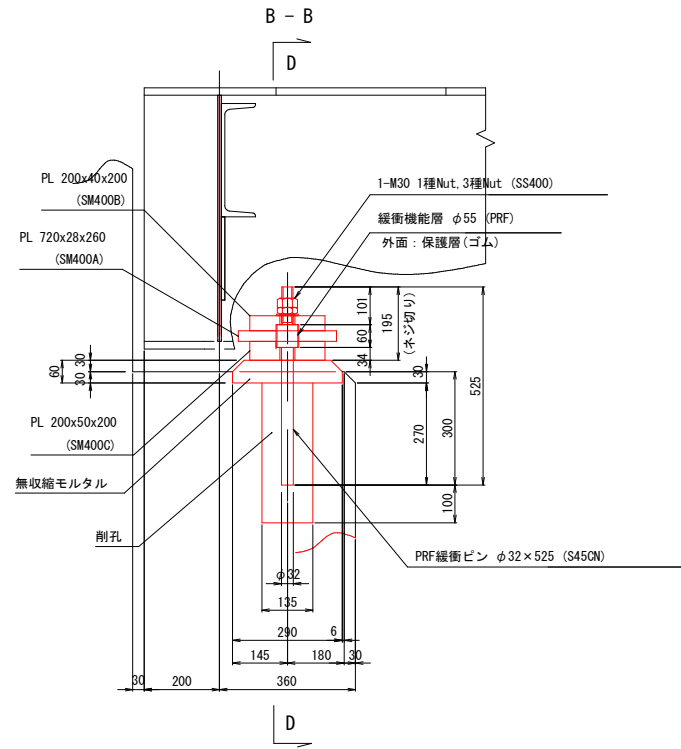
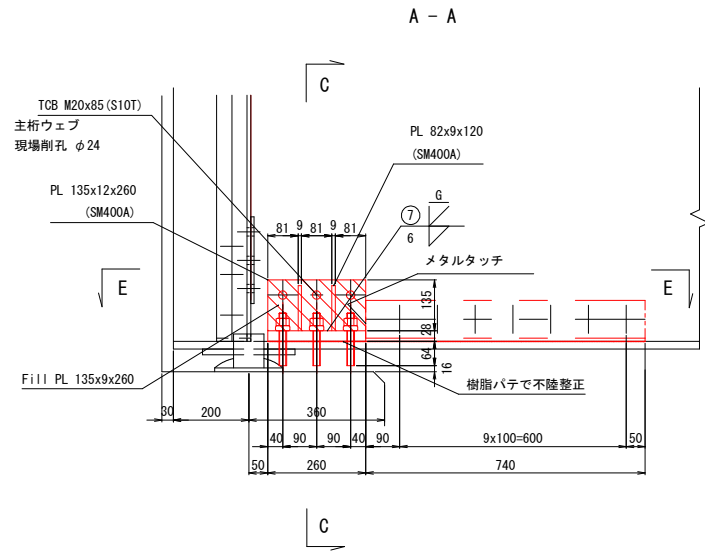
注記

1. 本図面は既存資料及び現地測定を基に作成した図面である。
2. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. 既設鋼材の不陸面はケレン後樹脂パテにて不陸整正を行う。
4. 特記なき鋼材材質はSS400とする。

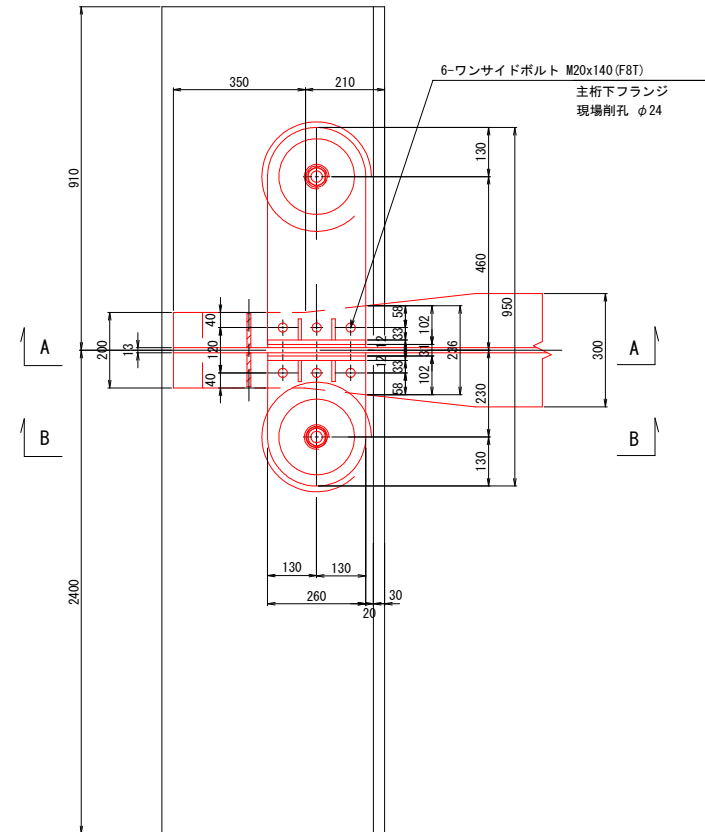
### 実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和5年度 社会道雑第2号 金山橋補修工事
河川名	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 鋼桁補修図
縮尺	S=1:10
図面番号	全 8 葉 第 5 号

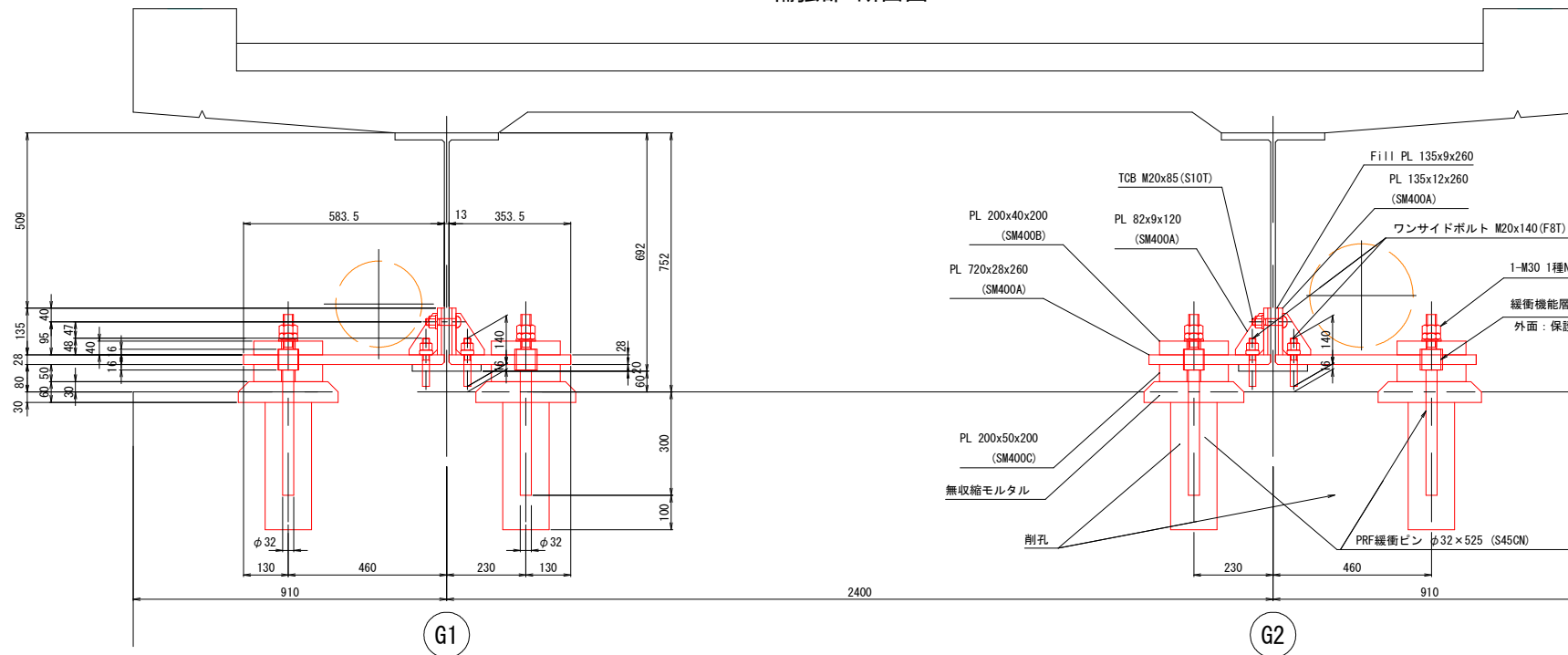
金山橋 アンカーボルト設置工 S=1:10



E - E



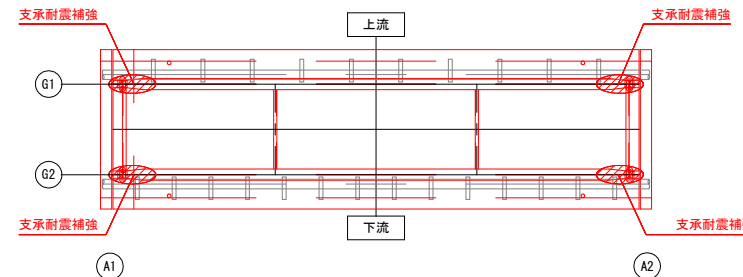
補強部 断面図 D-D



- 1箇所当り数量 (製作数：4箇所)
- 2 - PL 135×12×260 (SM400A)
  - 2 - Fill PL 135×9×260
  - 4 - PL 82×9×120 (SM400A)
  - 2 - PL 200×40×200 (SM400B)
  - 1 - PL 354×28×260 (SM400A)
  - 1 - PL 584×28×260 (SM490B)
  - 2 - PL 200×50×200 (SM400C)
  - 3 - TCB M20×85 (S10T)
  - 6 - ワンサイドボルト M20×140 (F8T)
  - 2 - PRF緩衝ピン φ32×525 (S45CN)
  - 2 - M30 1種Nut, 3種Nut
  - 2 - φ55×60 (PRF)
- 現場削孔 3-φ24 (主桁ウェブ)  
6-φ24 (主桁下フランジ)

- 注記
1. 本図面は既存資料及び現地測定を基に作成した図面である。
  2. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
  3. 既設鋼材の不陸面はケレン後樹脂パテにて不陸修正を行う。
  4. 特記なき鋼材材質はSS400とする。

位置図 S=1:100



実施設計図

いちき串木野市

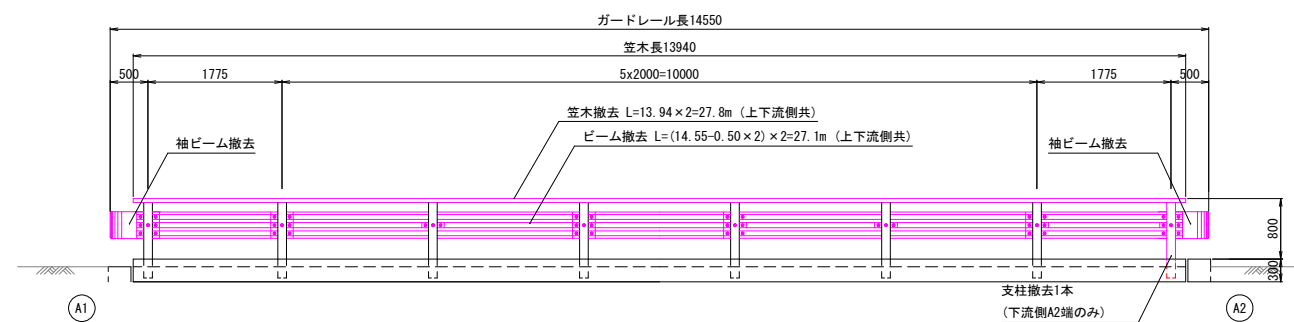
工事名	令和5年度 社会道維第2号 金山橋補修工事
河川名称	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 アンカーボルト設置工
縮尺	S=1:10
図面番号	全 8 葉 第 6 号

# 金山橋 ガードレール補修図

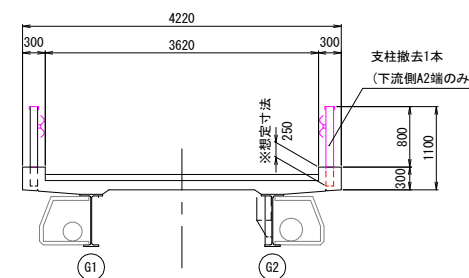
S=1:50

## 現況ガードレール撤去工

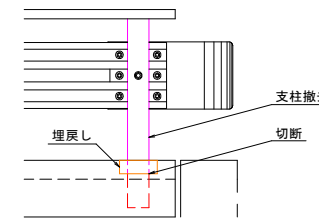
正面図



断面図

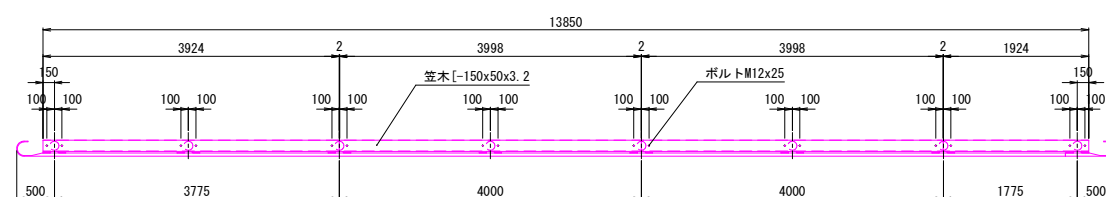


支柱撤去図

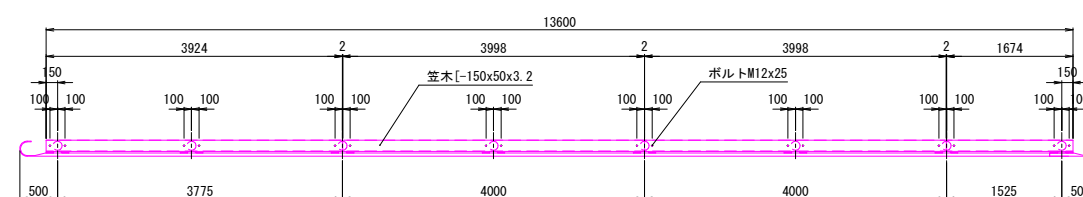


## 新規ガードレール設置工

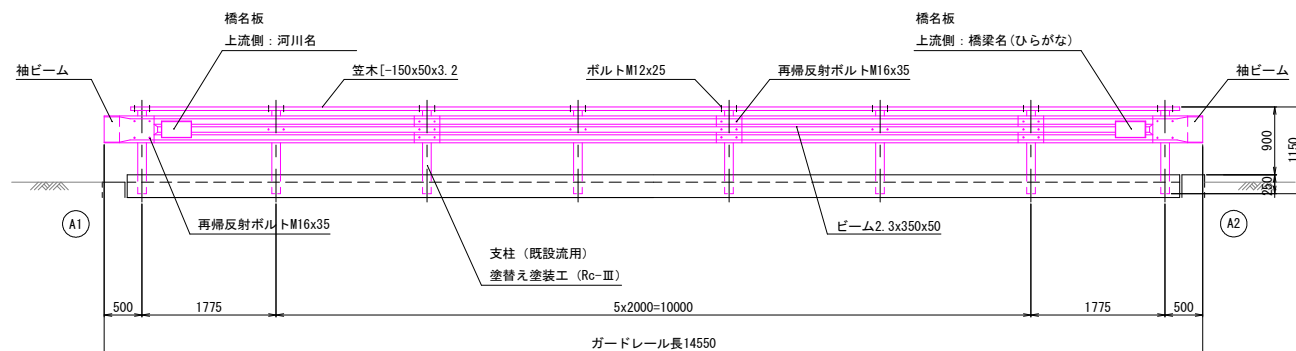
上流側平面図



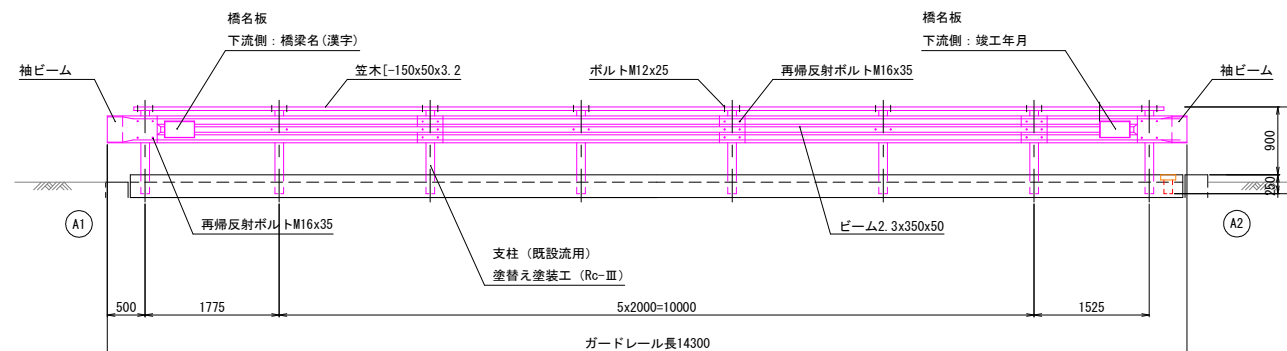
下流側平面図



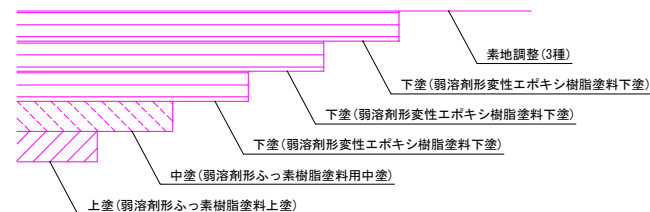
上流側正面図



下流側正面図

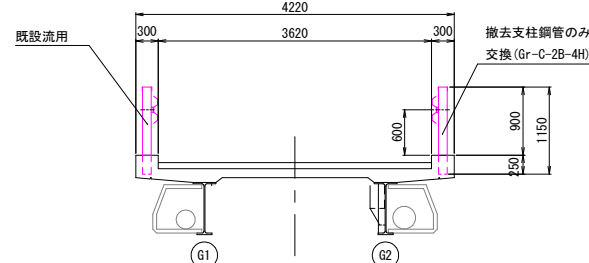


塗装仕様 (Rc-III)

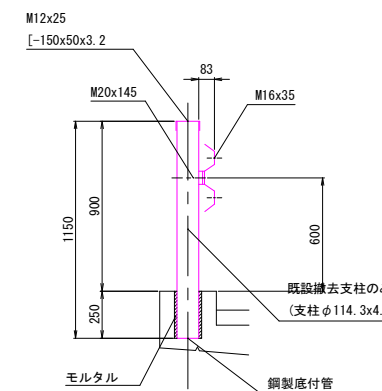


	塗料名	使用量 (スプレー) (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
素地調整	3種ケレン		4時間以内
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼材露出部のみ)	(200)	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	2日~10日

断面図



Gr-C-2B-4H S=1:20



注記

1. 本図面は既存資料及び現地測定を基に作成した図面である。
2. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. 支柱設置の削孔は鉄筋探査を行い、既設の鉄筋を傷つけないよう注意する。

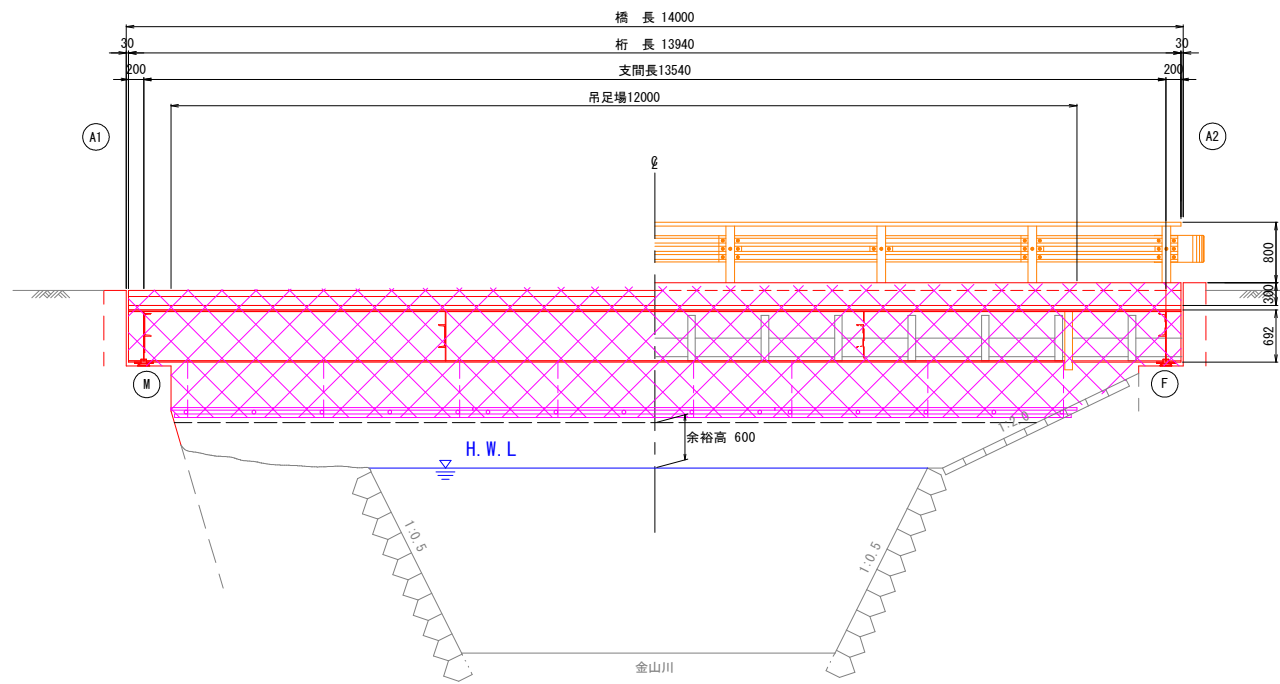
### 実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和5年度 社会道第2号 金山橋補修工事
河川名	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 ガードレール補修図
縮尺	図示
図面番号	全 8 葉 第 7 号

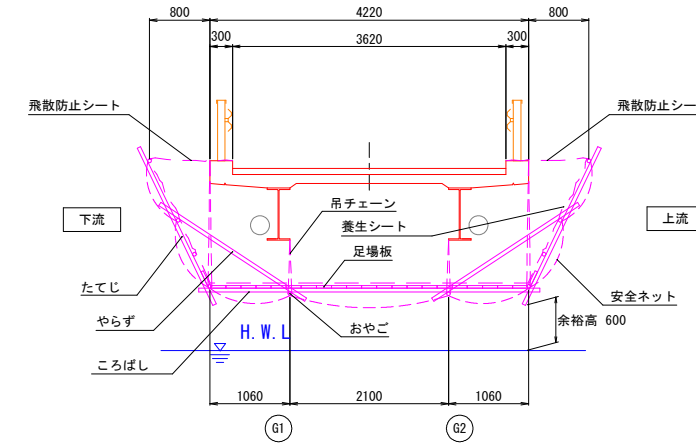
# 金山橋 足場参考図

S=1:50

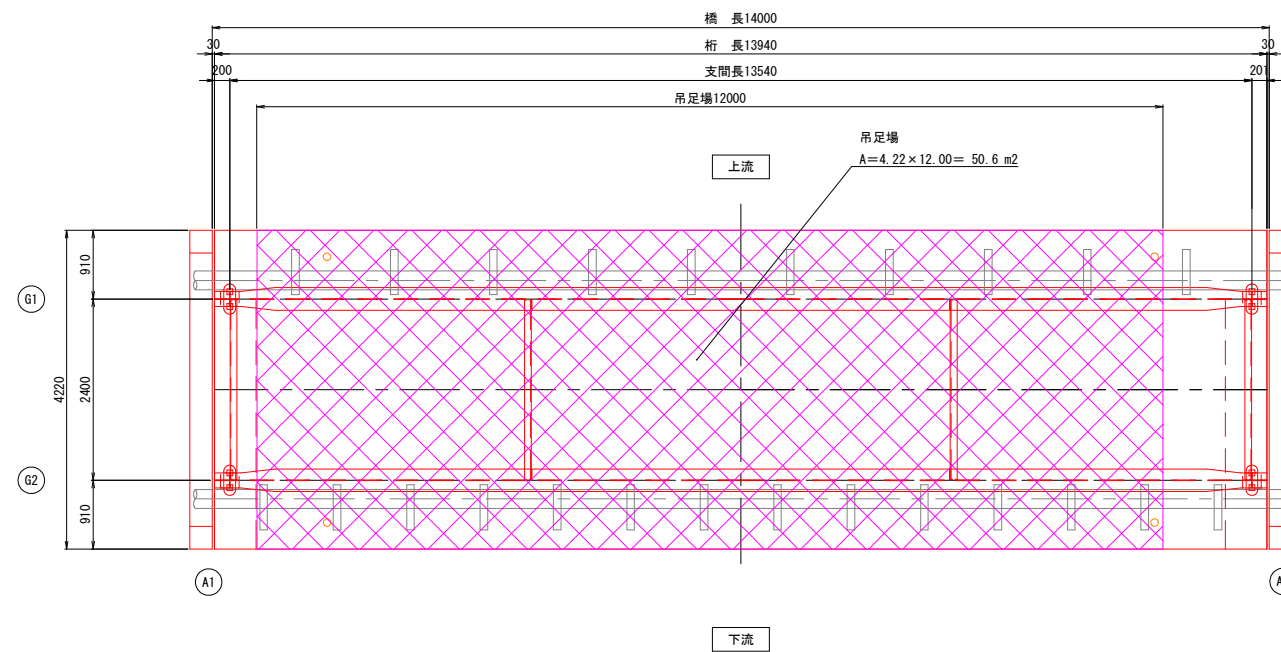
### 側面図



### 断面図



### 平面図



## 実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和5年度 社会道維第2号 金山橋補修工事
河川名 路線	河内1号線
工事箇所	いちき串木野市 浅山 地内
図面種類	金山橋 足場参考図
縮尺	S=1:50
図面番号	全 8 葉 第 8 号